

はじめに「ご記入者」、「電話番号」欄をご記入ください。

ご記入者 部課名	役職	ご芳名	電話番号
----------	----	-----	------

※名称に支社・支店名が記載されている場合は、当該支社・支店に限定してお答えください。

設問1 貴事業所の売上、収益等の状況について、おたずねします。

■それぞれ、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

今期(令和8年7月～9月期)の実績 ◀ 前年同期(令和7年7月～9月期)と比べて。

来期(令和8年10月～12月期)の見通し ◀ 前年同期(令和7年10月～12月期)と比べて。

設問1-1 <売上高>

今期の実績	1. 増加した	2. 変化がなかった	3. 減少した
来期の見通し	1. 増加する	2. 変化はない	3. 減少する

設問1-2 <販売数量>

今期の実績	1. 増加した	2. 変化がなかった	3. 減少した
来期の見通し	1. 増加する	2. 変化はない	3. 減少する

設問1-3 <経常利益>

今期の実績	1. 増加した	2. 変化がなかった	3. 減少した
来期の見通し	1. 増加する	2. 変化はない	3. 減少する

設問2 貴事業所の製品単価、原材料価格の状況について、おたずねします。

■それぞれ、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

今期(令和8年7月～9月期)の実績 ◀ 前期(令和8年4月～6月期)と比べて。

来期(令和8年10月～12月期)の見通し ◀ 今期(令和8年7月～9月期)と比べて。

設問2-1 <製(商)品単価> ※製(商)品を持たない業種の場合は未記入で結構です。

今期の実績	1. 上昇した	2. 変化がなかった	3. 下降した
来期の見通し	1. 上昇する	2. 変化はない	3. 下降する

設問2-2 <原材料(仕入)価格> ※原材料を持たない業種の場合は未記入で結構です。

今期の実績	1. 上昇した	2. 変化がなかった	3. 下降した
来期の見通し	1. 上昇する	2. 変化はない	3. 下降する

設問3 貴事業所の今期の在庫、労働力、設備、資金繰りの状況について、おたずねします。

■それぞれ、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

今期(令和8年7月～9月期)の状況

設問3-1 <製(商)品在庫> ※製(商)品を持たない業種の場合は未記入で結構です。

今期の状況	1. 過剰	2. やや過剰	3. 適正	4. やや不足	5. 不足
-------	-------	---------	-------	---------	-------

設問3-2 <労働力> ※パートタイム、アルバイト等の非正規雇用従業員を含みます。

今期の状況	1. 過剰	2. やや過剰	3. 適正	4. やや不足	5. 不足
-------	-------	---------	-------	---------	-------

設問3-3 <生産・営業用設備>

今期の状況	1. 過剰	2. やや過剰	3. 適正	4. やや不足	5. 不足
-------	-------	---------	-------	---------	-------

設問3-4 <資金繰り>

今期の状況	1. 楽である	2. やや楽である	3. 普通	4. やや苦しい	5. 苦しい
-------	---------	-----------	-------	----------	--------

設問 4 金融機関の貸出の対応について、おたずねします。

今期(令和8年7月～9月期)における対応状況

設問 4－1《金融機関の対応》

■該当する番号を1つ選び、○をつけてください。※金融機関から融資等を受けていない場合は未記入で結構です。

1. 緩い	2. さほど厳しくない	3. 厳しい
-------	-------------	--------

<「3. 厳しい」とお答えの方へ>該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

1. 融資を申し込んだが断られた	2. 融資を申し込んだが減額された
3. 返済猶予等を断られた	4. その他()

設問 5 貴事業所の今後の従業員数、設備投資の予定について、おたずねします。

来期(令和8年10月～12月期)以降の予定

■来期以降の予定について、それぞれ該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

設問 5－1《正規従業員数》

今後の予定	1. 増員する	2. 変化させない	3. 減員する
-------	---------	-----------	---------

設問 5－2《非正規従業員数》 ※季節的な要因を除いてご回答ください。

今後の予定	1. 増員する	2. 変化させない	3. 減員する
-------	---------	-----------	---------

設問 5－3《生産・営業用設備》

今後の予定	1. 増強する	2. 変化させない	3. 縮小する
-------	---------	-----------	---------

設問 6 貴事業所の業況について、おたずねします。

今期(令和8年7月～9月期)の実績

設問 6－1《今期の事業所の業況(業況の良し悪し)》

■該当する番号を1つ選び、○をつけてください(季節的な要因を除いてご回答ください)。

今期の実績	1. 良い	2. 普通	3. 悪い
-------	-------	-------	-------

「設問 6－1」をお答えの理由を、下の欄にご記入ください。

理由	例) 天候不良、円安、石油価格の高騰、外国人観光客の増加、お祭り客の増加

来期(令和8年10月～12月期)の見通し

設問 6－2《来期の事業所の業況(業況の良し悪し)》

■該当する番号を1つ選び、○をつけてください(季節的な要因を除いてご回答ください)。

来期の見通し	1. 良い	2. 普通	3. 悪い
--------	-------	-------	-------

「設問 6－2」をお答えの理由を、下の欄にご記入ください。

理由	例) 天候不良、円安、石油価格の高騰、外国人観光客の増加、お祭り客の増加

設問 7 貴事業所の業況の変化について、おたずねします。

今期(令和8年7月～9月期)の実績  前年同期(令和7年7月～9月期)と比べて。

設問 7-1 <事業所の業況(業況の変化)>

■該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

今期の実績

1. 好転した

2. 変化なし

3. 悪化した

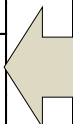
設問 8 貴事業所の経営上の課題について、おたずねします。

今期(令和8年7月～9月期)における課題

設問 8-1 <経営上の課題>

■該当する番号を上位3つまで選び、重要度の高い課題順にその番号をご記入ください。

第1位	
第2位	
第3位	

- 
- ①. 合理化・省力化不足 ②. 設備・店舗等の老朽化又は狭さ ③. 原材料・仕入製(商)品高
④. 設備過剰 ⑤. 売上・受注の停滞、不振 ⑥. 資金繰り・金融難
⑦. 求人・人材難 ⑧. 人件費高騰 ⑨. 在庫過大
⑩. 販売価格の値下げ ⑪. 競争の激化 ⑫. 生産・販売能力の不足
⑬. 諸経費の増加 ⑭. 立地条件の悪化 ⑮. その他 ()
⑯. 特になし

設問 9 貴事業所の今期(令和8年7月～9月期)の業況に対応して、具体的な処置を行ったものがありましたらご記入ください。

■記入例: 業況の好転による採用拡大、新規設備投資、IT・ロボットの導入による効率化

ここからは特別設問です。

●コストの変化と価格転嫁について

円安等による原材料費や燃料・光熱水費の上昇のほか、人手不足を背景とした労務費の上昇など、コスト増が企業経営を圧迫しています。一方、企業が持続的な成長を実現するためには、上昇するコストの適切な価格転嫁が不可欠です。直近のコストの変化及び価格転嫁について、次の設問にお答えください。

特別設問 1 1年前(令和7年9月)と比べて、同じ商品・サービスを提供するためのコスト(①コスト総額、②原材料費、③労務費、④燃料・光熱水費、⑤物流費(運賃・配送代等))は、どれくらい上昇していますか。(それぞれ1つに○)

<①コスト総額>

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 5%未満の上昇 | 2. 5%以上～10%未満の上昇 | 3. 10%以上～15%未満の上昇 |
| 4. 15%以上～20%未満の上昇 | 5. 20%以上～30%未満の上昇 | 6. 30%以上～40%未満の上昇 |
| 7. 40%以上～50%未満の上昇 | 8. 50%以上の上昇 | 9. 低下している、変わらない |

<②原材料費>

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 5%未満の上昇 | 2. 5%以上～10%未満の上昇 | 3. 10%以上～15%未満の上昇 |
| 4. 15%以上～20%未満の上昇 | 5. 20%以上～30%未満の上昇 | 6. 30%以上～40%未満の上昇 |
| 7. 40%以上～50%未満の上昇 | 8. 50%以上の上昇 | 9. 低下している、変わらない |

<③労務費>

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 5%未満の上昇 | 2. 5%以上～10%未満の上昇 | 3. 10%以上～15%未満の上昇 |
| 4. 15%以上～20%未満の上昇 | 5. 20%以上～30%未満の上昇 | 6. 30%以上～40%未満の上昇 |
| 7. 40%以上～50%未満の上昇 | 8. 50%以上の上昇 | 9. 低下している、変わらない |

<④燃料・光熱水費>

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 5%未満の上昇 | 2. 5%以上～10%未満の上昇 | 3. 10%以上～15%未満の上昇 |
| 4. 15%以上～20%未満の上昇 | 5. 20%以上～30%未満の上昇 | 6. 30%以上～40%未満の上昇 |
| 7. 40%以上～50%未満の上昇 | 8. 50%以上の上昇 | 9. 低下している、変わらない |

<⑤物流費(運賃・配送代等)>

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 5%未満の上昇 | 2. 5%以上～10%未満の上昇 | 3. 10%以上～15%未満の上昇 |
| 4. 15%以上～20%未満の上昇 | 5. 20%以上～30%未満の上昇 | 6. 30%以上～40%未満の上昇 |
| 7. 40%以上～50%未満の上昇 | 8. 50%以上の上昇 | 9. 低下している、変わらない |

特別 設問 2

直近1年間（令和7年10月から令和8年9月）において、貴事業所の商品・サービスへの価格転嫁の状況について、コスト（①コスト総額、②原材料費、③労務費、④燃料・光熱水費、⑤物流費（運賃・配送代等））上昇分のうち、どれくらい価格転嫁できていますか。（それぞれ1つに○）

<①コスト総額>

- | | | |
|--------------------------|--------------------|-------------------|
| 1. 全額転嫁している | 2. 8割～10割未満を転嫁している | 3. 5割～8割未満を転嫁している |
| 4. 2割～5割未満を転嫁している | 5. 0～2割未満を転嫁している | 6. 全く価格転嫁できていない |
| 7. コストが上昇していないため、価格転嫁が不要 | | |

<②原材料費>

- | | | |
|--------------------------|--------------------|-------------------|
| 1. 全額転嫁している | 2. 8割～10割未満を転嫁している | 3. 5割～8割未満を転嫁している |
| 4. 2割～5割未満を転嫁している | 5. 0～2割未満を転嫁している | 6. 全く価格転嫁できていない |
| 7. コストが上昇していないため、価格転嫁が不要 | | |

<③労務費>

- | | | |
|--------------------------|--------------------|-------------------|
| 1. 全額転嫁している | 2. 8割～10割未満を転嫁している | 3. 5割～8割未満を転嫁している |
| 4. 2割～5割未満を転嫁している | 5. 0～2割未満を転嫁している | 6. 全く価格転嫁できていない |
| 7. コストが上昇していないため、価格転嫁が不要 | | |

<④燃料・光熱水費>

- | | | |
|--------------------------|--------------------|-------------------|
| 1. 全額転嫁している | 2. 8割～10割未満を転嫁している | 3. 5割～8割未満を転嫁している |
| 4. 2割～5割未満を転嫁している | 5. 0～2割未満を転嫁している | 6. 全く価格転嫁できていない |
| 7. コストが上昇していないため、価格転嫁が不要 | | |

<⑤物流費(運賃・配送代等)>

- | | | |
|--------------------------|--------------------|-------------------|
| 1. 全額転嫁している | 2. 8割～10割未満を転嫁している | 3. 5割～8割未満を転嫁している |
| 4. 2割～5割未満を転嫁している | 5. 0～2割未満を転嫁している | 6. 全く価格転嫁できていない |
| 7. コストが上昇していないため、価格転嫁が不要 | | |

次ページの設問へお進みください。 ➡

**特別
設問
3**

価格転嫁にあたっての課題について、あてはまるものに○をつけてください。
(複数回答可)

- | | |
|---|--|
| <p>1. 取引企業からの理解が得られづらい
値上げの必要性について納得が得られない、取引先も同様にコスト高の影響を受けているため理解が得られない など</p> <p>3. 契約の制限
長期契約での価格固定 など</p> <p>5. 価格交渉に必要な情報・ノウハウの不足
自社の原価把握・コスト計算ができない、業界平均など客観的なデータが入手できない など</p> <p>7. その他()</p> | <p>2. 消費者からの理解が得られづらい
値上げによる顧客離れが生じ、売上減少につながった など</p> <p>4. 他社との競合
同業他社の動向に合わせざるを得ない、価格競争が激しい など</p> <p>6. 交渉自体行えない
一度も交渉できていない、既に値上げを行ったため再度の交渉が難しい など</p> <p>8. 特になし</p> |
|---|--|

**特別
設問
4**

価格転嫁を進めるにあたって、どのような取り組みを行なっていますか。
(それぞれあてはまるもの全てに○)

(これまでの取り組みで当てはまるものをお答えください。)

- | | |
|---|--|
| <p>1. IT導入・DX化や設備投資等による生産性向上</p> <p>3. 価格根拠の資料整備や交渉ノウハウなどの交渉力強化</p> <p>5. 新たな顧客獲得に向けた販路開拓</p> <p>7. 実施していない</p> | <p>2. 新商品開発やサービス強化などの付加価値向上</p> <p>4. 認証取得や品質向上などのブランド力向上</p> <p>6. その他()</p> |
|---|--|

(効果があつた取り組みをお答えください。)

- | | |
|--|--|
| <p>1. IT導入・DX化や設備投資等による生産性向上</p> <p>3. 価格根拠の資料整備や交渉ノウハウなどの交渉力強化</p> <p>5. 新たな顧客獲得に向けた販路開拓</p> <p>7. 特になし</p> | <p>2. 新商品開発やサービス強化などの付加価値向上</p> <p>4. 認証取得や品質向上などのブランド力向上</p> <p>6. その他()</p> |
|--|--|

(今後予定している取り組みをお答えください。)

- | | |
|---|--|
| <p>1. IT導入・DX化や設備投資等による生産性向上</p> <p>3. 価格根拠の資料整備や交渉ノウハウなどの交渉力強化</p> <p>5. 新たな顧客獲得に向けた販路開拓</p> <p>7. 予定している取り組みはない</p> | <p>2. 新商品開発やサービス強化などの付加価値向上</p> <p>4. 認証取得や品質向上などのブランド力向上</p> <p>6. その他()</p> |
|---|--|

**特別
設問
5**

価格転嫁に関して、今後期待する公的支援策について、あてはまるものに○をつけてください。(複数回答可)

1. 専門家派遣・相談支援や支援機関からの情報提供
2. IT導入・DX・設備投資等の生産性向上支援
3. 製品・サービスの高付加価値化への支援
4. 販路開拓・取引先拡大への支援
5. 価格転嫁に向けた取り組みへの金銭的支援
6. 取引先等への価格転嫁受け入れの働きかけ
7. 適正な価格転嫁に取り組む企業の認証・公的支援の優遇
8. その他()

●賃上げについて

特別
設問
6

2026年度の賃上げ動向について、おたずねします。（1つに○）

- | | | |
|-----------------------------|---|--------------|
| 1. 業績が改善しているため賃上げを実施 | } | ➡ 特別設問7、8、9へ |
| 2. 業績の改善がみられないが賃上げを実施 | | |
| 3. 現時点では実施していないが賃上げする方向で検討中 | } | ➡ 特別設問9へ |
| 4. 賃金の引き上げは行わない | | |
| 5. 現時点では未定 | | |
| | } | ➡ 特別設問10へ |
| | | |

特別
設問
7

特別設問6で「1～2」を選択した事業所にうかがいます。
給与総額の引き上げ率をお教えてください。（1つに○）

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 1%未満 | 2. 1%以上～2%未満 | 3. 2%以上～3%未満 |
| 4. 3%以上～4%未満 | 5. 4%以上～5%未満 | 6. 5%以上～6%未満 |
| 7. 6%以上 | | |

特別
設問
8

特別設問6で「1～2」を選択した事業所にうかがいます。
賃上げ方法についておたずねします。（複数回答可）

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 基本的に一定額を上乗せする | 2. 基本給の昇給率を引き上げる |
| 3. 物価手当等の諸手当を支給する | 4. 一時金を支給する |
| 5. 賞与に上乗せする | 6. 賃金制度を根本的に見直す |
| 7. 未定 | 8. その他() |

特別
設問
9

特別設問6で「1～3」を選択した事業所にうかがいます。
賃上げをする・検討している理由をお教えてください。（複数回答可）

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1. 物価高による社員の生活不安解消のため | 2. 世間の賃上げ動向に合わせるため |
| 3. 労働力の定着・人材不足の解消のため | 4. 自社の業績の向上・回復を反映するため |
| 5. 新卒採用の人材確保に向けて募集賃金を上げるため | 6. 中途採用の人材確保に向けて募集賃金を上げるため |
| 7. 最低賃金の引上げに対応するため | 8. その他() |

特別
設問
10

特別設問6で「4～5」を選択した事業所にうかがいます。
賃上げをしない・未定の理由をお教えてください。（複数回答可）

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 1. 景気や業況の先行きが不透明なため | |
| 2. 自社業績の不振のため | |
| 3. 賃上げ以外の課題を優先するため | |
| 4. 仕入れ額やその他経費のコストの増加を十分に価格転嫁できていないため | |
| 5. 既に十分な賃金水準であると考えているため | |
| 6. その他() | |

次ページの設問へお進みください。➡

●中東情勢による影響について

今般の中東情勢による地域企業への影響についておたずねします。

特別
設問
11

中東情勢により貴事業所に生じている影響について、あてはまるものをお答えください。
(複数回答可)

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1. 燃料費、原材料費、資材費の高騰 | 2. 物流・輸送費の高騰 |
| 3. 物流の混乱に伴う調達遅延、仕入れ・調達難 | 4. 政情不安による輸出困難 |
| 5. 需要減退に伴う売上・受注の減少 | 6. 資金繰りの悪化 |
| 7. その他() | 8. 現在影響はない |

●仙台市企業経営動向調査の回答方法についてお尋ねします。

事業者の皆様の負担を軽減し効率的に集計を行うため、WEB回答を推奨しております。
次回以降、WEB回答を希望しますか。(1つに○)
※希望する場合には、次回以降、WEB回答フォームURL(二次元コード)、ログイン用IDと
パスワードを記載した調査依頼状を送付いたします。

1. 希望する

2. 希望しない

最後に、本市の産業政策に関するご意見・ご要望、取り上げてほしい話題等がございましたら、以下にご記入ください。

以上でアンケート調査は終了です。ご協力、誠にありがとうございました。

事業のご案内(仙台市)

奨学金返還支援事業の協力企業を募集しています！

協力企業に入社した奨学金返還を行う若者に対し、市と協力企業がそれぞれ1/2ずつ負担し、年間18万円を上限に3年間(最大54万円)支援する制度です。

協力企業になるためには、事前に登録が必要です。採用力向上の取り組みとして、ぜひ協力企業への登録をご検討ください。

詳しくはこちらからご確認ください。

仙台市奨学金返還支援



●本事業に関するお問合せ先
経済局商業・人材支援課人材支援係
☎ 022-214-1007 (平日9:00~17:00)